

この号には、スクリーニング・診断に関する展望研究1篇、自閉症の中核障害の特性に関する実験研究2篇、治療や介入に関する単一事例研究2篇、自閉症のある子どもの地域社会への参加に関する調査研究1篇、合計6つの論文が掲載されている。これらの研究は、自閉症の原因のさらなる理解に加えて、各分野で残された多くの課題にも触れられている。(編集者 Mandell, D.S.)

以下に、それぞれの論文の要点や編集者のコメントについて整理していく。

【展望研究】

◇Norris, M.ら：レベル2の自閉症スペクトラム障害評価尺度のスクリーニングの正確性
—選択的な検査法の展望—

(要点)・レベル2とは、すでに何かの発達障害があると同定された者を示す。

- ・養育者に実施する評価尺度として、対人コミュニケーション質問紙(SCQ)は性能(感受性)が高く、自閉症スペクトラムスクリーニング質問紙(ASSQ)、アスペルガー症候群診断尺度(ASDS)はある程度期待できる。
- ・ASD尺度を養育者に実施するには、さらに多くの精査が必要である。

【実験研究】

◇Williams, D.ら：「対人」感情と「非対人」感情の自己認知と他者認知
—自閉症の研究—

(要点)・自閉症のある人たち21人と年齢・能力でマッチングした21人の学習障害のある対照群の間で比較検討された。

- ・両群とも、対人感情は非対人感情と比べて認知や報告が困難であった。
- ・両群とも、対人的な感情経験を報告する能力は他者の対人感情を認知する能力と有意な相関がみられた。
- ・自閉症のある人たちは情動過程の理解能力が乏しいという予想に反して、実験課題への遂行レベル、あるいはパターンに群間差異は観察されなかった。

◇Iarocci, G.ら：自閉症のある子どもの会話の知覚に対する視覚の影響

(要点)・会話の音声の複合的な知覚(視覚・聴覚)が、精神年齢でマッチングした定型児童(TD)と比較して精査された。

- ・TD児と比較して、自閉症のある子どもは複合的な会話を知覚する際、視覚よりも聴覚の影響の大きいことがわかった。大抵は、視覚のみの条件(読唇)で有意に成績が悪かった。
- ・自閉症のある人たちは、顔の他の部分よりも口を見ている時間が長いことを見出した研究と考え合わせて結果を解釈できる。

【治療研究】

◇Finnigan, E.ら：自閉症のある子どもにおける対人反応の増加
—音楽による介入とそうでない介入の比較—

- (要点)・自閉症のある女兒に対して、ベースライン (A期)、交代治療 (B期)、B期で効果のあると証明された条件による第二治療期 (C期)、フォローアップ (D期) の4期の介入が行なわれた。
- ・さまざまな対人反応行動と回避行動のデータを収集した結果、音楽介入はそうでない介入に比べて効果が大きく、B期とC期において、すべての対人反応行動が増加した。
 - ・参加者にとって、音楽条件はそうでない条件よりも動機付けが高く、より多くの対人反応行動が出現したと考察されている。
 - ・自閉症のある人たちへの音楽療法の適用には長い歴史がある。他の療法に比べてコストは少ないが、裏付けとなる厳密なエビデンスはあまりみられていない (編集者のコメントより)。

◇Wachtel, L.E.ら：(資料) 自閉症のある青年の悪性強直症への電気痙攣療法

- (要点)・悪性の強直症を発症した自閉症と中度精神遅滞のある14歳の男性に対して、薬物治療とともに電気痙攣療法を行なった。
- ・著者の指摘のとおり、強直症の症状は自閉症の人たちにしばしば出現するが、この患者のように危険な状態はまれである。
 - ・物議を醸し出し、害になる可能性の高い治療法が用いられた。早急に、自閉症のある子どもの医学的な合併症の治療にあたって、体系的に情報を収集するための自閉症治療ネットワークの設立が要望される (編集者のコメントより)。

【調査研究】

◇Lam, S-F.ら：地域社会の活動への参加に関して両親はどのように理解し感じているのか
—自閉症スペクトラム障害のある幼児とそうでない幼児の両親間の比較—

- (要点)・質問紙による調査が、香港のASDのある幼児の両親380人とASDのない幼児の両親214人に実施された。
- ・両群間で、地域社会の活動への参加の自発性や頻度に違いはみられなかった。
 - ・しかしながら、背景にある心理プロセスはかなり異なっている。著者が見出したように、外に出すことはかなり難しいと考えているし、自閉症のある子どもの両親がもつ強い負の感情と関連している。
 - ・これらの結果から、家族のストレスを軽減し、地域社会に自閉症のある人たちを有意義に統合していく機会を増やしていくための介入法の開発や厳密な検証を求めていく (編集者のコメントより)。

以 上